



# すくすくだより

令和6年9月1日  
三永太陽保育園  
乳児クラス第10号

朝夕の気温がぐっと下がり、徐々に秋めいてきましたね。毎年のことながら季節の変化に驚かされます。…とはいえ、残暑厳しく、日中は汗ばむ日が続きます。夏の肌荒れも残る時期なので、シャワーや体拭きをして快適に過ごせるようにしていきたいと思います。

## いちご組の様子

園での生活にも慣れ、安心できる保育士に見守られながら好きな遊びを楽しむ子どもたち。最初は水に触れるのが苦手だった子も、今では水が顔にかかってもへっちら！夏ならではの遊びを満喫しました。室内では、好きな所へ移動し遊ぶことや、友達との関わりも見られるようになってきました。一人ひとりの成長をそばで見守ることができ、嬉しい限りです。



## りんご組の様子

毎日水遊びを楽しみにしているりんご組さん。自分でスポンを脱ごうとしたり、帽子をかぶったりして水遊びへ出発！泡遊びがフームで、保育士と一緒に泡をかき混ぜ「あわあわ～」と言いながら、友達と笑い合う姿が見られます。ぞーっと触っていた水風船も、今では両手で握って割ったり、「せんせい、いくよー！」と言って投げたりして、友達や先生と一緒に笑い合ったり、同じ遊びを一緒に楽しむ姿も増えてきました。

これからも色々な経験を通して、友達との関わりを大切にしていきたいと思います。

## もも組の様子

暑い夏、スプリンクラーでの水浴びや、色水や泡・氷などのいろいろな感触を感じながら水遊びを楽しみました。

泡遊びでは、洗濯ごっこ。「ごしごし」と上手に洗い、ハンカチを干す子や鍋や食器などを干す子など、子どもたち一人ひとりが好きな遊びを探し、発想豊かに、ダイナミックに夏を楽しむことができました。

これからも、子どもたちの「やりたい！」「できた！」をたくさん経験できるように日々の園生活を大切に過ごしていきたいと思います。



## 子どもが泣く理由

子どもが泣くの中には一つひとつ理由があります。叱って泣きやませる前にひと呼吸おき、子どもの目線に立って考えましょう。だめだと分かっているのに、気持ちの整理をつけるために泣いて発散しているのかもしれない。「残念だったね」と寄り添い待つだけで、落ち着いていくこともよくありますよ。